



JAXA宇宙科学研究所の 広報・普及戦略

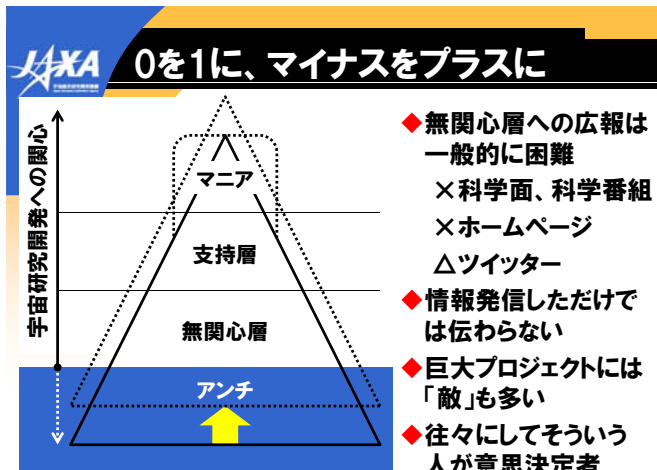
阪本成一
JAXA宇宙科学研究所



宇宙科学の広報・普及の目的

- ◆ 学術研究の成果やプロセスの共有
 - 学術研究は論文執筆で終わるわけではなく社会に普及させてこそ文化となる
 - 普及の対象は社会全体
 - 学術研究の成果だけでなく、その意義やワクワク感も含めて伝えたい
- ◆ 学術研究を円滑に進めることのできる環境(予算・人員・独立性等)の確保

2



3



共感・信頼を得るための戦略

- ◆ 人間は元来「非論理的」な生き物である
- ◆ 共感や信頼を得ることが重要

技術・科学
仕事・勉強
数字・言語
論理的・合理的
厳密
契約
説得・理解

文化・芸術
趣味・スポーツ
身振り・表情
情緒的
曖昧
信頼
納得・共感

共感・信頼と科学・技術ではグループが違う

4

JAXA宇宙研の広報普及活動

- 相模原キャンパス特別公開
来場者約14000名(金・土の合計)
- 展示室・屋外展示の公開(年末年始を除き常時)
- 宇宙学校(年9回、共催団体を公募)
- 宇宙科学講演と映画の会
- 君が作る宇宙ミッション
- ホームページ、機関誌、メルマガ(登録1.1万)、twitter(登録3.1万)
- JAXA関連チャンネル(YouTube、USTREAM)
- 巡回展・素材提供・模型貸与
- 講師派遣・イベント対応(阪本だけで150回/年)
- 各種キャンペーン
- メディア対応

5



JAXA相模原キャンパス特別公開



6

JAXA相模原キャンパス展示室



展示室の問題点

- ◆狭猿 (350m²)
- ◆コンテンツ
- ◆予算
- ◆セキュリティ
- ◆セキュリティ規定の運用の柔軟化 (2007年7月)
⇒平日の自由見学
- ◆夏休み期間の職員の勤務振替 (2007年8月)
⇒夏休みの土日公開
- ◆M-Vロケット実機模型の設置 (2008年10月)
⇒屋外展示の常時公開
※積極的には集客せず

見学は団体のみ
1830名が利用
(2006年度実績)

8

展示室、常時公開へ

- ◆セキュリティ要員の確保 (2009年5月)
⇒ 展示エリア全体の常時公開
- ◆一般公開 → 特別公開
- ◆自由見学
 - 週末も学生アルバイトが解説
- ◆団体見学
 - バスツアーも立ち寄るようになった
 - 現在は平日のみ → 休日も実施?

9

ISAS展示室のコンセプト

- ◆科学館や博物館との差別化
特に、相模原市立博物館との分業化
特別展示室 (340m²)、プラネタリウム、観望会
- ◆見せられるものはみんな見てもらう・触ってもらう
- ◆研究者・技術者の顔の見える展示室
⇒「研究者の生態展示・行動展示」
- ◆カネをかけずにアイデアで勝負

10

この6年間で何が変わったか

内容や職員の認識

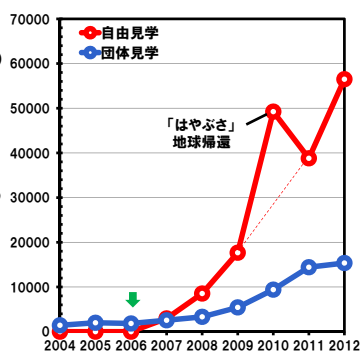
- ◆見られることで展示の内容も職員もよくなる (と信じたい)

地域住民の認識

- ◆「入れないところ」から「身近なところ」へ

自治体の認識

- ◆頼れる地域の仲間



11

相模原キャンパス展示館構想



2013年度からの中期計画に盛り込まれ、具体案を検討中

12



Twitterの運用

	@JAXA_jp	163468
	@ISAS_JAXA	38090
	@Tenzi_isas1	2221
	@Hayabusa_JAXA	67948
	@Akatsuki_JAXA	48526
	@ikaroskun	50770
	@sakemotto_	4901

13



研究機関が行う普及活動の限界

- ◆もともと興味を持っていない人へのコンタクトが困難
- ◆手前味噌
- ◆対象分野は限定的
- ◆教育普及に割くことのできる資源（人員・予算・エリア）が限定的
- ◆教育普及の専門知識・経験を持った職員の欠如
- ◆地元以外での取り組みは単発的

地域連携
メディア対応
科学館連携

14



「はやぶさ」相次いで映画化



『はやぶさ／HAYABUSA』20世紀FOX

出演：竹内結子、西田敏行ほか

公開：2011年10月1日 ※DVD&BD 3月7日発売



『はやぶさ／遙かなる帰還』東映

出演：渡辺謙ほか

公開：2012年2月11日



『おかえり、はやぶさ』松竹

出演：藤原竜也、杏、三浦友和ほか

公開：2012年3月10日

15



撮影現場



16

撮影現場



17



映画の波及効果

- ◆宣伝用テレビ・ラジオ特番の制作



18

波及効果

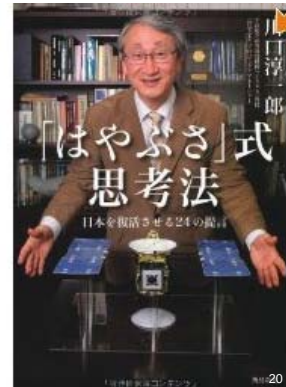
◆ 芸能系メディアへの直接の露出



19

関係者の著名人化

- ① 減点法を止めて、加点法にしよう
- ② 教科書には過去しか書いてない
- ③ 教育の時代から研究の時代へ
- ④ 天の邪鬼のすすめ
- ⑤ システムエンジニアリングより親方徒弟制



20

広報戦術としての地域連携

- ◆ 強力な外部の応援者 (となる可能性)
- ◆ 社会の縮図 (無関心層などを広く包含)
- ◆ 無作為抽出の広聴活動
- ◆ 自治体 (強力な事務組織) と地元選出の議員 (為政者) の存在
- ◆ 各種の既存インフラ (建物・イベント・広報媒体等) の利用可能性
- ◆ 距離の近さが生む利便性・継続性
- ◆ 事故発生時等のリスクコミュニケーション

21

地域連携から広がる新たな地平

国民がJAXAに求めるものは多種多様

- ◆ 知の追及
- ◆ 安心・安全な社会の構築
- ◆ 学校教育・社会教育
- ◆ 産業振興
- ◆ 地元・国民の誇り
- ◆ 経費節減の努力

ニーズを満たすことで「共感」が生まれる

22

相模原市の特徴

- ◆ 政令指定都市 (人口72万人)
- ◆ ベッドタウン
- ◆ 周辺に横浜・川崎・八王子・町田など
- ◆ 内陸工業地帯があり、加工業等が強い
- ◆ めばしい観光資源等にやや欠ける
- ◆ 宇宙科学研究所が1989年に駒場から移転
- ◆ 2010年6月、「はやぶさ」帰還

23

相模原市との連携

- ◆ 渉外課 (JAXAとのPOC、銀河連邦)
- ◆ 広聴広報課 (広報誌、コミュニティーFM)
- ◆ シティーセールス推進課
- ◆ 商業観光課
- ◆ 税制課 (納税ポスター)
- ◆ 区役所
- ◆ 教育委員会
 - 小学校 (72校)、中学校 (37校)、博物館、総合学習センター、公民館 (32館)

24



相模原市立博物館との連携



企画展を7月14日(土)～9月2日(日)に開催

25



地域のお祭りなどへの参加



26



相模原市役所にJAXAコーナー設置



27



潤水都市さがみはらフェスタ



来場者数:21万人(2012年)、14万人(2011年)

28



銀河連邦、「はやぶさの日」制定



29

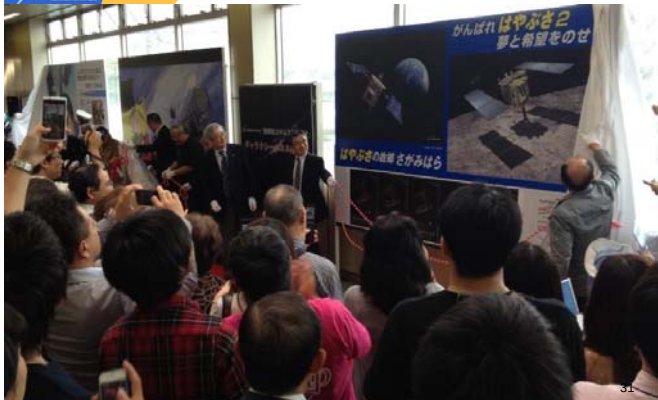


銀河連邦大統領補佐官就任式



30

淵野辺駅に巨大パネル設置



31

相模原市立小学校、始業繰上げ



32

知識、道具、そして感動の共有



奇跡のリング



34

「はやぶさ給食」

- ◆ 星形メンチカツや「はやぶさ」が描かれたゼリー（中学校給食では星形ゼリー）が入った「はやぶさ給食」を市内72の小学校と37の中学校で6月13日に提供



35

学校との連携の状況

- ◆ 共和小学校とは緊密な連携関係を確立
- ◆ 日食を機に市立小学校との連携関係が築かれつつある
- ◆ 県内の高校教員との連携もゆっくりながら進んでいる
- ◆ 市立中学校との連携はほぼない
- ◆ 職場体験への（限定的な）対応

36

JAXA 納税ポスターをバスなどに掲示

市県民税(普通徴収)第3期の納期限は10月31日(水)です
相模原市

市税の納付は便利な口座振替で お申込は金融機関へ
コンビニエンスストアでも納付できます。くわしくは納付書をご覧ください。

37

JAXA 相模原市中央区 区ビジョン

人とまち、宇宙をつなぐ中央区

相模原市
中央区

38

JAXA 宇宙×地域振興

「はやぶさ」の故郷 相模原
にここに星ふちのべ商店街
からの「いとかわカレー」、
サークルKサンクスに進出

39

JAXA はやぶさリレーマラソン

駆け抜けろ!
はやぶさ達!

第1回
相模原はやぶさ
リレーマラソン
2012 12/23 SUN

秋のイベント
facebook.com/sagami-hayabusa-pr

40

JAXA 「宇宙福まめ」で福よ来い!!

2013年2月3日、桜美林大学プラネット湘野辺キャンパス

41

JAXA 「はやぶさ」グルメ第2弾

ランチ&ダイニング 梵蔵 Bon-Kura 梵蔵
ダークマターカレー 680円

はやぶさ2応援プロジェクト

42



その他の地域への展開

- ◆神奈川県青少年科学体験活動推進協議会への加入 (2007年11月)
- ◆相模原市 (+東京国立近代美術館) との文化事業等協力協定 (2008年12月)
- ◆相模原・座間・町田 市民大学連携協議会への加入 (2010年度)
- ◆神奈川県との協定締結を模索中
- ◆大樹町との連携協力協定 (2008年5月)
- ◆大船渡市との連携協力の覚書 (2009年3月)
- ◆能代市との連携協力の覚書 (2012年9月)

能代・鹿児島の状況

能代市子ども館
(2012年9月、2階を宇宙館に改装)

天文館宇宙ビル 宇宙情報館
(2013年4月12日 開館予定)